

2022年度 早稲田大学大学院教育学研究科
博士後期課程 国費外国人留学生入学試験問題
〔小論文〕 【教科教育学専攻（国語科）】

解答上の注意

1. 解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
2. 解答用紙が複数枚配付された場合、ホッチキスははずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
3. 問題用紙は「2 ページ」（本ページ含む）、解答用紙は「1 枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

「**国費外国人留学生試験**」

科目名 小論文 国語科内容学（松本）

古典文学1（上代文学）分野

〔問題〕後の〈資料〉は真福寺本『古事記』の一節である。上代文学について論ずるためには、全て漢字で書かれた古写本等の資料解読が前提となる。この点を踏まえて、問一～問三に答えなさい。

問一、全文を意味の通る漢字仮名交じりの書き下し文にしない（適宜句読点を施すこと）。その際、時代や文体を考慮し、また誤字・脱字・衍字等が認められる場合には適切な形に改めること。

問二、『古事記』に採録された古代歌謡の性格、『古事記』における意味について、本文中の歌謡を具体例として論述しなさい。

問三、本文の神話を具体例の一つとしながら、「神話の話型と建国神話の主題」というテーマで論述しなさい。

〔資料〕

今即於其海邊設渡以籍羽為青草造產殿於是其產殿生而明
 令不忍其腹之故入坐產殿今將方產之時向其母言凡他國人
 者臨產時本國之形產生故吾今本身為產殿勿見其母是
 思其言而伺其方產者化八尋和達而匍匐去地即見其母畏而
 退今其母賣命知其伺見之事以為恥乃生其子而曰幸遇
 海道欲往朱然伺見吾形是其母之即寒海板而返入是以其子
 產之即子謂天津曰高日子彼限建鶴草齊不令命
 後者雖恨其同情不忍意因法養其子子之得附其弟玉也

實而就歌之其歌曰河加院庫改義佳用此述礼標斯良家麻能
岐義能何金需比斯多布斗久門理祁理金其比古述言金歌曰
意岐都查理和七度久斯庭迹和質華近斯得毛改和順礼士金
能許金基在途